

産業道路に就て

慶應義塾大學
教授

増井幸雄

産業道路豫算の通過に關して意見を求められたが、身邊多忙にして纏まつた意見を記述する暇がない。因つて、一二の感想を極めて簡単に述べるに止めて置く。

一

産業道路とは如何なる道路であるかに就いては明確に定まつた定義あるを見ない。併しそれが、軍事上の意義を有する軍用道路や政治上の意義を有する道路と異なつて、産業の發達開發を助長するが如き道路といふ意味なることは疑ない。果して然りとすれば、所謂産業道路として選定され採擇されるべき路線は、各種産業に必要な各種の原料品の搬入と其の生産物の搬出とに便宜を與へるが如き路線たるべく、従つて各種産業の所在地と其の生産物の販路又は搬出仲繼地とを結ぶものでなければならぬことは明白である。道路の改良を行ふに當つて如何なる路線を選ぶべきやを考察する場合には、鐵道停車場と港灣とを結ぶ路線や、停車場及び港灣の如き交通上の要衝と鐵道か

ら隔離して存在する都市とを結ぶ路線の如きは、容易に人の想起する所となり得るのであるが、眞に産業道路たるの本旨に副はしめむが爲には、各種産業の所在地を調査して其の中の重要な諸地點を前記の如き交通上の要衝に連結する路線を選定することが必要であらう。生産物は都市のみに發生するものではない、又都市のみで消化されるものではない。

二

産業道路改修の計畫に於ては、道路の改修を國家の手に於て直接に行ふのではなく、各府縣の行ふ改修事業に國家から補助を與へる仕組とされて居る。思ふに、所謂産業道路は軍事上、政治上、經濟上等の諸方面から見たる一國全體の交通上に於て第一次的意義を有する幹線のものではない。斯かる幹線のものには既に國道として採擇されて居る。従つて、産業道路は、是等の幹線から分岐するか、又は是等の分岐したものでから更に派生する枝線のものたらざるを得ない。枝線のものとは同時に地方的の性質を有する。従つて其の建設改修管理は府縣及びそれ以下の地方團體の手によつて行はるべきものである。故に、産業道路改修計畫が地方事業に對する補助の仕組とされて居ることは、事物の性質上當然の事柄として承認されなければならぬ。併し、此の仕組に伴つて一つの缺陷が生じ得る。各府縣に於て當該府縣内の事情から見て適當に立案された府縣内産業道路改修計畫も隣接せる數府縣を一體として觀察した場合には必ずしも適當たらざることになるの虞あること、即ち是れである。蓋し、經濟關係は府縣といふが如き行政上の區劃以内に閉ぢ込められるもの

ではなく、互に縣境に接近せる二つの地點間には、同一縣内の隔離せる二地點間に於けるよりも一層重要な經濟關係が存するのが通例であるからである。故に、此の缺陷を避ける爲めには、各府縣からの補助申請に就いて採擇を行ふに當つて、隣接府縣相互の關係に充分なる考慮を拂ふことが必要になる。但し、直接に諸般の地方的事情に通曉すること少き中央政府のみの判斷によつて此の點が充分に行はれ得るや否やには多大の疑問がある。

三

産業道路に對する補助は數ヶ年に亘る繼續事業とされ、毎年その年度の豫算の範圍内に於て支出されるのであるから、各府縣は其の年度限りの補助申請を毎年提出することになるであらう。果して然らば、其の時その都合や考によつて改修路線の選定を行ふとすれば結局無系統的な道路網を現出せしめるに終るの虞れがある。假令、各府縣内に於ける全體としての産業道路網の計畫を有して之に立脚して毎年一部分に對し補助の申請をするとしても、それが果して採擇されるや否やは其の年度の豫算と他府縣の補助申請額との如何に依るのであつて、萬一或る年度には採擇され他の年度には採擇に洩れるが如きことあらば是れ亦無系統的になり終るの虞れがある。故に各府縣をして全體としての改修計畫を立案せしめ、之を中央に集めて地方官と中央の當局者との協議の下に之を審議し、全國的の産業道路網の計畫を定めた上で、各年度に其の一部分づゝを改修せしめるの必要があらうと思ふ。地方官を會同參加せしめる道路會議の開催と道路網の豫定とは、必要なる前提的の

施設であると考へられる。

四

所謂産業道路が數箇年後に完成したとしても、唯それだけで即時に産業の發達開發の効果を十二分に擧げ得ると輕信することは出來ない。現在の事情から考へて見れば、道路改修の目標は、自動車の利用を可能ならしめ得る程度に改修することに置かれるであらうと推察されるのであるが、貨物の數量が僅少であつては自動車の利用は有利には行はれ得ない。假令全體としての貨物の數量は多大であつても、一口の數量が僅少なる場合には、結局は運搬能力の僅少なる従來の運搬具の利用が行はれるに止まるであらう。斯くては、原料品の搬入や生産物の搬出に要する運賃その他の運送費には、幾何の低減をも來し得ず、従つて産業の發達を助成するの效果は幾何も擧がらないであらう。假令少數なりとも相當の大規模産業の行はれる地方に於ては、産業道路完成の日から直ちに其の効果が十二分に發揮されるであらうが、小規模産業の群立せる地方に於ては、共同購買及び共同販賣の組織の成立を見たる曉に至つて始めて斯かる効果が發揮され得るに至るであらう。